運輸安全マネジメントに対する取り組み

1. 安全に関する基本方針

①安全確保が事業経営の基本である事を社長以下、全社員が深く認識して安全確保に最善の努力を尽くします。
②関係法令や安全の為の規程を順守して厳正に業務遂行に努めます。
③輸送の安全に関するPDCAサイクルを確実に実行して安全対策を見直します。
④全社員の安全意識を高め一丸となって継続的改善を行い輸送の安全性の向上に努めます。
⑤輸送の安全に関する情報を積極的に公表し、お客様に安心と信頼を提供致します。
⑥法定の点検・定期点検及び日常の車輌点検はもとより自社規定点検を確実に実施致します。

2. 輸送の安全に関する実績と目標

	30 年度 目標	実績	31 年度 目標	実績
人身事故	0 件	0 件	0 件	
物損事故	0 件	1 件	0 件	
車輌故障事故	0 件	0 件	0 件	
重大・大型事故	0 件	0 件	0 件	

平成30 年度、行政処分はありません。
今年のスローガン「 新たなる事故ゼロへの挑戦 」で運行致します。

3. 事故に関する統計（事故報告規則第2条の事故発生件数）平成30 年度　0件

4. 安全に関する重点施策

①デジタルタコグラフ及びドライブレコーダーを活用し、安全管理体制を強化し交通事故抑止を図ると共に労務管理等の徹底を図り、安全運行に役立てます。
②安全運行に関する乗務員教育を定期的に実施し、安全に対する意識向上を図ります。
③定期健康診断・睡眠時無呼吸症候群検査・脳CT 検査・適性診断による対個別指導の実施を致します。
④出庫時のアルコールチェック・血圧測定、帰庫時及び宿泊地への到着時、出発時に運行管理者による厳正な点呼とアルコールチェックを厳格に行います。
⑤安全に関する情報の共有・非常時における伝達が速やかに行われるための連絡体制を確立実施致します。
⑥春・秋・年末年始の全国交通安全運動にあわせて事故防止を実施致します。
⑦輸送の安全に関するための設備投資・及び乗務員の健康管理・教育のための投資を積極的かつ効果的に行います。

5.　安全運行管理及び健康管理等の予算

①安全教育費・講習会費・健康管理費　　50万円

6. 内部監査

①輸送の安全に関する内部監査を年1回以上実施し、必要に応じて是正措置または予防措置を講じます。

7. 輸送の安全に関する安全教育の実施計画

①事故防止対策会議・ドライバーミーティングを毎月テーマを変え行う。
②事故防止対策教育を月ごとに計画策定し行う
③収集した事故・ヒヤリハット情報を分析し対策の実施及び効果検証を行います。

8. その他(研修計画)

①応急救護・救急救命講習の実施
②車両火災訓練・テロ対策訓練
③緊急時連絡実施訓練

笛吹観光自動車株式会社
代表取締役社長　雨宮亮二